

～桑名市男女共同参画情報紙～

花しゅうぶ

Vol.31
2014.SPRING



特集:ワーキングマザー

「再就職支援セミナー」見聞録



男女共同参画

ソングマザー

子育てと仕事、どちらかなんて選べない!?働くママはどのように、子育てとの両立をされているのでしょうか?今回はいきいきと働くお二人にお話を伺いました。

エネルギーの源は「子どもの成長!」

いなづま 稲薨さんご夫婦



夫から妻へ 健康留意♡

いなづま 稲薨千香さんプロフィール

三重県伊賀市出身。三重県立看護短大を卒業後、三重県職員(保健師)として勤務。現在は桑名市の臨時補助職員として勤務。高校生の長女、中学生の長男の母。

ファミリーサポートを利用して

長男が年少の頃、ファミリーサポートを利用しました。子どもを預けた経験も、預かった経験もあります。特に子どもを預かった時は長男にとっていい刺激になったようです。年下の子の前だとお兄ちゃんらしくいいところを見せようと頑張るんです。子どもの知られざる一面を見ましたね。ファミリーサポートは働くママにとって本当にいい制度だと思うので皆に勧めています。

短時間でも心を込めて子どもと向き合おう

実体験で分かったことは、片手間で子どもに接してい

たら、子どもは全然落ち着かないということ。

短時間でも家事の手を止めてしっかり子どもと向き合って話して納得させると子どもは落ち着きます。子どもにとってしっかりと向かい合った実感を得られるということは大事なんですね。そして、私のエネルギーの源は何と言っても子どもの成長に他なりません。いくらしんどくても運動会などで子どもの成長を実感すると全てクリアになるんです。子育てに関しては「楽しませてもらっている」という気持ちが強いですね。

家族の協力

うちの夫婦はお互いに干渉しすぎない、自分のペースを守るのがモットーです。ただ、私が土曜出勤だった時には、夫が自主的に夕食を作ってくれたり、長女が知らない間に部屋をピカピカに掃除してくれたりしましたね。言わなくても「お母さん、大変だな」と分かってくれているんです。そういう時は「ありがとう」と伝えるようにしています。

働きながら子育てされる方へ

何事も逆算して優先順位をつけ、極力無駄を省くのがコツかな、と思いますね。

甘えられるところは甘えよう、利用できるところは利用しよう、ということです。それは、血縁でも、サポート施設でも構いません。うまく輪に入って、第三者を交えて子育てすることが大事だと思います。

桑名ファミリー・サポートセンター

「子育ての手助けをして欲しい」「子育てのお手伝いをしたい」という方が会員となり、地域の中で子育て、子育てを支え合う人と人のつながりをつくるしくみです。

<サポート内容>

- 保育所・幼稚園や学校・学童保育・習い事への送迎および一時的な預かり など
- 軽い病児・病後児および緊急時の預かり など
- 宿泊預かり

■問い合わせ先

桑名ファミリー・サポートセンター

所在地:桑名市北寺町61 TEL:0594-22-9871

受付時間 月~金 8:30~19:00

(土・日・祝・年末年始は休み)



シルバー人材センター

高齢者の就業確保、生きがいの創出を目的に、平成元年設立。元気な会員がこれまでに培ってきた知識や経験を活かして、子育てのすき間をサポートします。

<サポート内容>

- 学童シルバー なかよし
- 家事援助、産前産後のお手伝い、保育補助 身の回りのお世話、見守り など



■問い合わせ先

桑名市シルバー人材センター 立教小学校東隣

所在地:桑名市吉之丸11番地 TEL:0594-22-0468

E-mail:kuwana@sjc.ne.jp



すてきなワーキ

夢に向かって

にわ 丹羽さんご夫婦



夫から妻へ おいしいご飯をありがとう!

にわ 丹羽麗子さんプロフィール

三重県桑名市出身。高校卒業後、2002年JAくわな入社。2009年結婚。3歳の男の子と1歳半の女の子の子育て中。現在はJAみえきた在良支店勤務。

働くことに迷いはありません

妊娠が分かった時も辞めるという選択肢はありませんでした。夫は「休暇あるんだよね?」と言ったくらいで(笑)。育児休暇中もずっと家にいると自分が何もしていないようで、早く仕事をしたいと思っていました。

休日は三食夫が作ってくれることも

家事の分担はしています。夫は毎日の風呂掃除、週末の食事です。夫は料理が好きでチャーハン、パスタ、卵焼きなど、フライパンで作る料理が得意ですね。外出から帰って、玄関先でいい香りがすると思ったら、「カレーが

食べたくなくて作ったよ」なんてこともありました。

一番大変だった時期

長男が1歳の時に一度復職したのですが、その後、長女を妊娠して産休まで働いていた時が大変でした。ちょうど、夫も配属が変わり家をあけることが増え、一人で家事、育児、仕事をしていると「もうダメ!」と思うこともありました。そんな時は、頑張りすぎず実家の両親に保育園のお迎えや夕食をお願いしたり、週末泊りに行ったりしました。そんな時でも、夫に「辞めたら?」と言われたことは一度もありません。私が大変そうにしていると、「何をしたらいい?」と聞いてくれます。

子どもが小学校に入る頃には

子どもが小学校に入るまでに家を建てたいんです。目標があるとそれに向かって頑張ることも楽しいですね。疲れていても、保育園に子どもたちを迎えに行くと笑顔で疲れも吹き飛びます。それが、私のエネルギーの源となって頑張っています。



病時保育 (病気の子どもの預けたい時には...)

突然の子どもの病気で保育園、幼稚園、小学校へ行かせられない時などの預かり。

病児保育利用時間 月～金 8:30～17:30 (延長18:30まで)
土・祝日 8:30～13:30 (延長なし)
日 休み

※必ず電話でご予約の上ご利用下さい

受付時間

月～金 8:00～19:00
土 8:00～18:00
日 8:30～12:00
(年末年始は休み)



■問い合わせ先

ウエルネス医療クリニック (こどもケアハウスぞうさん)
所在地:桑名市新西方4-81 TEL:0594-24-6914

一時保育

月に数回お仕事に出かける。用事ができて預かってほしい。そんな時に、一時的にお子さんをお預かりする保育のことです。

○非定型保育 (1か月前から受付開始)

- ・保護者の就労 (週に2～3日仕事をしたい)
- ・自営で忙しい時だけ預けたい
- ・保護者の就学のために預けたい など

○緊急的保育 (1回ごとの予約)

- ・家族の急な入院や葬儀 など

○リフレッシュ支援保育 (1回ごとの予約)

- ・毎日の家事や子育てに伴う心理的・肉体的負担など
- ・買い物や美容院に行きたい ・上の子の行事に行きたい
- ・趣味を楽しみたい など



■問い合わせ先

桑名市役所 子ども家庭課 TEL:0594-24-1284

「再就職支援セミナー」見聞録



株式会社パナソニック中小企業庁プロジェクト事業部中小企業新戦力発掘プロジェクトチームマネージャーの蒲生智会さんを講師に招いて実施された、「女性のための再就職支援セミナー『ママの就活、ここが大事!企業が再就職する女性に求めること～再就職を実現できる人とは～』」を受講しました。

セミナーでは「職場復帰応援ハンドブック」を利用して、なぜ働くのか?といった職場復帰に向けた意識を整理して明確にしたり、長期的な自分年表を作成したりすることや、子どもの入園、入学、受験等、子育ての壁を想定して準備することの大切さ等、就職する際の心構えについてお話をいただきました。

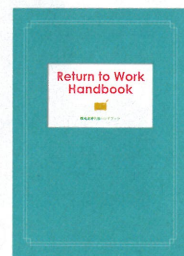


セミナーの様子

また、仕事を続けられる家庭環境づくり、急な休みを取る場合のマナーや対処法などについて、具体的な事例を交えてわかりやすく紹介していただきました。

参加者の方からは、「子育て中の経験が就職する際の強みになることが分かり、とても参考になった」「考え方が前向きになり、気持ちが軽くなった」と大変好評でした。

セミナー終了後、講師の蒲生さんは「国の積極的な働きかけもあり、女性の再就職に向けた意識は社会的に高まっています。様々な就職支援制度があるので、是非活用して、働く女性として活躍いただく方が増えることを願っています。そして、今回のセミナーが少しでもそのお役に立てたら、嬉しいです。」とおっしゃっていました。



**職場復帰応援
ハンドブック**
中小企業新戦力発掘
プロジェクト
編集・作成
株式会社パナソニック

女性の一步を応援します! 三重県 女性のための就労支援相談

◆四日市相談のご案内

毎週水曜日 10:00~12:00
13:00~16:00
場所:四日市市本町9-8 本町プラザ5F
マザーズコーナー四日市(ハローワーク)内

無料託児
付き♪

- ※年末年始・祝祭日は相談をお休みさせていただきます。
- ※駐車場は有料です。
- ※専門のキャリアカウンセラーによるキャリアカウンセリング(就労支援相談)等を行っています。

◆電話相談

TEL:080-6983-0974
毎週水曜日・第3火曜日
10:00~12:00 / 13:00~16:00

- ※年末年始・祝祭日は相談をお休みさせていただきます。
- ※カウンセラーが相談中など、電話に出られない場合はご予約承ります。



申し込み、お問い合わせは 三重県雇用対策課 Tel.059-224-2510 まで

編集後記



仕事に、子育て、そして家事...とても大変そうにみえて、やっぱり大変なワーママ。けれど、今までの取材を通じてお会いしたワーキングマザーの方々は、「超」多忙な日々の中でも生活を楽しみ、前向きなエネルギーに満ち輝いておられました。私も素敵なワーママを目指して、4月から新しい一步を踏み出したいと思えます!

新城 真弓

子育てをしながら働くことには周りのサポートが不可欠ですね。家族の援助とともに、今回紙面で紹介している、公的私的機関の上手な利用でより働きやすい環境ができるといいですね。

佐藤 忠光

《編集委員》

伊藤 朱喜
桜井 千夏
佐藤 忠光
新城 真弓

お知らせ 男女共同参画をテーマとした「出前トーク」を実施しています。詳しくは下記までお問合せください。

この情報紙は市役所市民協働課、市役所総合案内、サンファールサテライトオフィス、図書館、最寄の地区市民センターなどにあります。よりよい情報発信ができるように、市民の皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしています。今後とも愛読どうぞよろしくお願いいたします。

発行

桑名市市民安全部市民協働課 〒511-8601 桑名市中央町二丁目37番地
Tel.0594 (24) 1413 Fax.0594 (24) 1735 Eメール ccollabo@city.kuwana.lg.jp